

財務諸表に関する注記（付属明細書）

1 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金・・・役員報酬規程に基づき計上しています。

退職給付引当金・・・退職給与規定に基づき計上しています。

(2) 消費税等の会計処理・・・税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	14,000,000	0	0	14,000,000
小 計	14,000,000	0	0	14,000,000
特定資産				
役員退職慰労引当資産	186,250	250,000	0	436,250
退職給付引当資産	1,734,000	0	1,734,000	0
小 計	1,920,250	250,000	1,734,000	436,250
その他固定資産				
敷金	680,000	0	0	680,000
小 計	680,000	0	0	680,000
合 計	16,600,250	250,000	1,734,000	15,116,250

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当金額）	（うち一般正味財産からの 充当金額）	（うち負債に対応する 学）
基本財産				
定期預金	14,000,000	(ー)	(14,000,000)	(ー)
小 計	14,000,000	(ー)	(14,000,000)	(ー)
特定資産				
役員退職慰労引当資産	436,250	(ー)	(ー)	(ー)
退職給付引当資産	0	(ー)	(ー)	(ー)
小 計	436,250	(ー)	(ー)	(ー)
その他固定資産				
敷金	680,000	(ー)	(ー)	(ー)
小 計	680,000	(ー)	(ー)	(ー)
合 計	15,116,250	(ー)	(14,000,000)	(ー)

4. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	186,250	250,000	0	0	436,250
退職給付引当資産	1,734,000	0	1,734,000	0	0
合 計	1,920,250	250,000	1,734,000	0	436,250

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の交付者	前期末残高	当期交付額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
全国法人会総連合助成金	0	6,635,600	6,635,600	0	指定正味財産
秋田県法人会連合補助金	0	1,238,750	1,238,750	0	一般正味財産
合 計	0	7,874,350	7,874,350	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

振替内容	金 額
経常収益への振替額 事業費計上による振替額	6,635,600
合 計	6,635,600